

## テーマ「児童・生徒が主人公になる図工・美術」

～社会、世界と深くかかわり感性を育む造形活動題材集～

東京都 小学校 低学年

○題材名「土を集めて」

○ねらい

校庭の様々な土を集めて、色や質感の違いを楽しむ等、土に親しみ特徴を生かして思いついたことを表す。

○準備（道具・材料・環境など）

白ボール紙 ふるい スコップ デジタルカメラ等

○題材の内容

校庭にある様々な土を集めて活動する題材である。学校には校庭や砂場等に様々な種類の土がある。土を集めてふるいにかけることで、さらさら、ざらざら、ふわふわ等、感触の違いや色の違い等、様々な土が生まれる。材料となる土を自分で集めることで、材料への自分の感覚や気持ちを生かした表現活動につなげることができる。手をダイナミックに動かし変化する土の形を楽しんだり、色や質感の違いを生かして表したり、身近な材料を使って型取りをして立体的に表したりと多様な表現が考えられる。刻々と変化する児童の表現過程をデジタルカメラで撮影しておくようにする。

○この題材を通して培われる力（新3観点から）

### 1. 個別の知識や技能

土の感触や特徴を生かして表し方を工夫する。

### 2. 思考力・判断力・表現力等

土の感触や特徴から、やってみたいことを思いつく。

### 3. 学びに向かう力、人間性など（情意、態度等に関わるもの）

土の感触等に親しみ興味をもってとりくむ。

